

研究報告書  
研究課題：B（一般）  
（平成25年度）

平成27年4月25日

公益財団法人 がん研究振興財団

理事長 高山昭三 殿

研究施設 岐阜聖徳学園大学

住所 岐阜市柳津町高桑西1-1

研究者氏名 大見サキエ



（研究課題）

クラスメイトに対する小児がん患児の復学支援ツールの開発－絵本による説明効果の検討－

---

平成26年2月14日付助成金交付のあった標記指定課題について研究が終了致しましたのでご報告いたします。

当初、NYから持ち帰った絵本を基本にして子どもの復学のストーリーで絵本作成をしようと考えていた。しかし、ディスカッションする中で入院したことが当人の子どもにとって、治療を頑張ったことを誇りに思えるようなストーリーにした方が良いとの意見があり、改めて、ストーリー案を検討した。そのストーリーに合わせて絵本を作成することになった。しかし、本研究を開始する以前からコンタクトを取り、依頼をしていた絵本作家と連絡がとれなくなり、別の絵本作家を探すこととなった。辛うじて新たな作家が見つかったものの、絵本作成が遅れ、作家と直接打ち合わせをしたのが平成26年の秋であった。その後、原画作成されたものを作家とメンバー間で何度も意見交換した。ここで特に問題としたのは、対象学年、病名を明確にするか、治療状況をどこまで伝えるか、入院中の他の子どもとの交友、復学時の対応をどこまで挿入するかということであった。内容は多くの言葉で説明しがちとなるが、読んだ人がイメージを膨らませ、それぞれに理解するという絵本作家の意見を尊重し、内容をシンプルに仕上げていただいた。ふくろう出版のご協力のもと、3月末までに刊行することができた。

本来なら、この絵本を使用して、子ども達向けに読み聞かせを行い、その効果を確認する計画であったが、その計画までには至らなかった。しかし、今後その計画を実行していく予定である。絵本名は「おかえり！めいちゃんー白血病と闘った子どもが学校に戻るー」です。